

令和8年度 志屋地区エルモ運営委員会 事業計画書

1 今年度の目標

・一つ一つの事業をよりよくする。
・広報をより徹底し、地域での認知度や行事の参加者を増やす。

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	とんど祭り	(20)事業中(1)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(11) 地域の伝統的な行事又は文化の継承に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 9 年 1 月 (各自治会によって日程は異なる)	
(2) 実施場所	各集落田んぼ	
(3) 参加者数	299 人 (見込み)	
(4) 主催団体	団体名 各自治会・集落	
4 取組内容	志屋地区集落ごとに安全な場所を選び、全員で竹を運び組み立て、とんど焼きをする。鏡餅や炊き出しを食べ、住民同士の絆を深め、生活に元気を与える。 また、本事業は、エルモ運営委員会の中長期計画に基づく地域全体の課題解決のための取組として、各自治会単位で実施するものであるが、エルモ運営委員会において本事業の実施結果を確認し、本事業における効果や効果的な手法等を他の連携団体へ共有し、エルモ運営委員会や他の自治会等の今後の活動に生かす。	
5 目的・効果	(1) 目的 (どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 志屋地区では、各集落で長年にわたり実施されている伝統事業であり、厄除け・無病息災の祈願として行われている。また、とんどにより、絆や自治会での結束力となる。 (2) 効果 (事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) 伝統行事が継承される。地域の交流の場となる。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	花見	(20) 事業中(2) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 <u>8</u> 年 <u>4</u> 月 ~ <u>8</u> 月	
(2) 実施場所	各集落に適した場所	
(3) 参加者数	<u>273</u> 人 (見込み)	
(4) 主催団体	団体名 <u>各自治会・集落</u>	
4 取組内容	各集落ごとに適した場所に集まり花を見て楽しみながら老若男女問わず住民同士が交流を図り、幸せなひとときを過ごす。 また各地区の開催日を Instagram やチラシにて広く周知し、居住区でないところにも参加できる。 また、本事業は、エルモ運営委員会の中長期計画に基づく地域全体の課題解決のための取組として、各自治会単位で実施するものであるが、エルモ運営委員会において本事業の実施結果を確認し、本事業における効果や効果的な手法等を他の連携団体へ共有し、エルモ運営委員会や他の自治会等の今後の活動に生かす。	
5 目的・効果	(1) 目的 (どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 各集落古来から伝わるお花見を通じて、花を見て遊び花見弁当を食べながら住民同士の絆を深め、生活に活気をあたえる。 (2) 効果 (事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) 地域住民の楽しい交流の場になり、絆を深めることができる。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	草刈り 除草	(20) 事業中(3) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(7) 地域の生活環境の整備又は美化に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 8 年 5 月 ～ 11 月	
(2) 実施場所	志屋地区県道以外の集落小道	
(3) 参加者数	239 人(見込み)	
(4) 主催団体	団体名 各自治会・集落	
4 取組内容	地区ごとに世帯1名ずつお願いして、草刈り又危険性の高い場所は除草剤で対応する。 また、本事業は、エルモ運営委員会の中長期計画に基づく地域全体の課題解決のための取組として、各自治会単位で実施するものであるが、エルモ運営委員会において本事業の実施結果を確認し、本事業における効果や効果的な手法等を他の連携団体へ共有し、エルモ運営委員会や他の自治会等の今後の活動に生かす。	
5 目的・効果	(1) 目的(どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 志屋地区は志屋48谷と言われ小道が沢山有り7月頃には道路に草がはみ出しマムシの危険性又は車の走行や住民の歩行の妨げになるので住民が安全安心に暮らすため。また志屋地区の環境美化を目的とし、住みよい美しい志屋地区を目指す。 (2) 効果(事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) 危険性を排除することにより安心して暮らせるようになる。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	グラントゴルフ大会	(20) 事業中(4) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(2) 地域住民の健康の維持増進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和__8__年__6__月	
(2) 実施場所	志屋ふれあい広場	
(3) 参加者数	__25__ 人(見込み)	
(4) 主催団体	団体名__グラントゴルフ協会__	
4 取組内容		
地域の高齢者を中心に、毎週三回、グラントゴルフの練習を行う。 年二回大きな大会を行う。		
5 目的・効果		
(1) 目的(どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 志屋地区ではグラントゴルフを取り入れ、地域の人々の健康増進と親睦を図る目的で行っている。日頃の練習及び大会を開催することで、地域住民の一層の健康増進と親睦を推進する。		
(2) 効果(事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) 地域の人々の健康増進と親睦を深められる。		

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	交通安全教室	(20) 事業中(5) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(10) 地域の交通安全に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 8 年 4 月	
(2) 実施場所	志屋小学校グラウンド、教室	
(3) 参加者数	50 人(見込み)	
(4) 主催団体	団体名 志屋地区交通安全協会	
4 取組内容	地域の小学生と地域住民を対象に、以下の内容を中心とした交通安全教室を開催する。 【講習内容】 横断歩道のわたり方、信号機の確認、自転車の乗り方、交通ルールの確認	
5 目的・効果	(1) 目的(どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 安佐北交通安全協会役員と警察官を呼んで講習を行うことで、小学生の交通を意識の向上する。 (2) 効果(事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) 志屋地区では、日頃から交通量が多く、大きくスピードオーバーをする車が多い中、本事業の実施により、小学生が、日々の生活で交通ルールが守れるようになり、安全に地域内で暮らすことができる。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	避難訓練	(20) 事業中(6) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(8) 地域の防災又は減災に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和__9__年__2__月	
(2) 実施場所	志屋地区全域	
(3) 参加者数	__50__ 人(見込み)	
(4) 主催団体	団体名__志屋学区自主防災会連合会__	
4 取組内容		
地震や、水害に対応するよう地域全体での避難訓練を行う。 志屋学区自主防災会が実施し、志屋地区の自主防災力の向上に努める。		
5 目的・効果		
(1) 目的(どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 志屋学区自主防災会が実施しており、志屋地区の自主防災力の向上を目的とする。		
(2) 効果(事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) 志屋地区においても、地震や水害の危険性が考えられる中、各地域住民が、実際の災害の時に自分の身を守る行動をできるようになる。		

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	パトロール公衛協	(20) 事業中(7) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(7) 地域の生活環境の整備又は美化に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 8 年 5 月 ～ 11 月	
(2) 実施場所	志屋地区道路周辺	
(3) 参加者数	6 人 (見込み)	
(4) 主催団体	団体名 志屋地区公衆衛生推進協議会	
4 取組内容	地域住民が草刈りをする際に安全に行えているか確認するために、事業③（草刈り 除草）の実施と連動して、各自治会のパトロールや指導を行う。 また、パトロール参加者も、地域の清掃活動で、主に各自治体の草刈り、草刈り場所の点検、ゴミ拾いなども行う。	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） ・町をきれいにするため ・道路の見通しをよくすることで、道路の安全性を保つため ・道路に草がはみ出しマムシの危険性又は車の走行や住民の歩行の妨げになるので住民が安全安心に暮らすため (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） 見通しが良くなることで、見晴らしがよくなり、マムシ等による危険回避や事故防止に効果がある。環境の改善に貢献できる。パトロールで、地域の方が安全に草刈りを行える。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	PTC 活動	(20) 事業中(8) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(5) 地域のこども及び子育て世帯への支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 <u>8</u> 年 <u>11</u> 月	
(2) 実施場所	志屋小学校	
(3) 参加者数	<u>15</u> 人 (見込み)	
(4) 主催団体	団体名 <u>志屋小学校 PTA</u>	
4 取組内容	小学校の全校生徒を対象にした交流行事を開催し、ゲームやクイズラリー、大芸道体験等を実施する。本年は、4 小学校の統廃合に向け、他学校間の交流もしていきたい。	
5 目的・効果	(1) 目的 (どうして実施するのか。実施する背景は何か。) ゲームや様々なイベントを通して、児童や先生や保護者等のふれあいや、他地区の子ども達との交流も深める。 (2) 効果 (事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) 志屋地区では、小学生の人数が少ないことから、小学生同士や大人との交流の機会の不足が懸念されている。そうした中、本事業を実施することで、小学生を対象にしたふれあいの機会の増加によるコミュニケーションの増進を図ることができる。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	子供神楽教室	(20)事業中(9)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(5) 地域のこども及び子育て世帯への支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和__8__年__4__月～令和__9__年__3__月	
(2) 実施場所	宮崎神楽団練舞場	
(3) 参加者数	年間100人(見込み)	
(4) 主催団体	団体名__宮崎神楽団__	
4 取組内容	地域内の子どもを対象として、以下を内容とする神楽教室を定期的を開催する。 【内容】 神楽の歴史について、演目のあらすじについて、舞・奏楽・口上の基本練習、実演練習	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 伝統芸能の伝統と後継者の育成の為 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） 志屋地区においても、少子高齢化が進む中、地域の伝統文化の継承が大きな課題となっている。こうした中、本事業を実施することで、神楽の伝統をこどもたちに知って興味を持ってもらえるとともに、地域への愛着の醸成を図ることも期待できる。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	地元で長寿を送るための講演会	(20) 事業中 (10) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(6) 地域の高齢者、障害者等への支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 <u>8</u> 年 <u>11</u> 月	
(2) 実施場所	志屋集会所	
(3) 参加者数	<u>50</u> 人 (見込み)	
(4) 主催団体	団体名 <u>志屋地区福寿会</u>	
4 取組内容	地域内の全住民を対象に、専門の講師を招いて以下を内容とする講演会を開催する。 【講演の内容】 長寿を送るための考え方、長寿を送るための生活	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 地域内のすべての住民が住み慣れた地区で健康で文化的な生活が送れることを目的とする。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） 少子高齢化が課題となる中、全住民を対象に長寿に関する専門家による講演会を開催することで、地域住民の健康意識が高まるとともに、地域住民の活動意欲の向上や地域活動の活性化も期待できる。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	志屋地区夏祭り	(20) 事業中 (11) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(11) 地域の伝統的な行事又は文化の継承に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 8 年 8 月 14 日	
(2) 実施場所	志屋小学校体育館・グラウンド	
(3) 参加者数	200 人（見込み）	
(4) 主催団体	団体名 志屋地区エルモ運営委員会	
4 取組内容	盆踊り、志屋音頭、花火、くじ引き、神楽、歌手招待、バザー、子供ゲーム、写真展示等を披露して地域住民、里帰りのみなさまに楽しい思いをして頂き日常生活に元気を与える。	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 志屋盆踊りを次世代に継承していく。 志屋地区の子供から大人、他地区の方々の参加により町の一大イベントとして実施されており、志屋地区の活性化を図る。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） 志屋地区の夏祭りを開催することにあたり、町全体のコミュニケーションや結束力が生まれ町全体が盛り上がる。本事業の実施により志屋地区の地域コミュニティの活性化も期待できる。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	安心して暮らせる町作り	(20) 事業中 (12) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(10) 地域の交通安全に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 <u>8</u> 年 <u>6</u> 月	
(2) 実施場所	志屋地区県道 6 8 号線全般	
(3) 参加者数	<u>10</u> 人 (見込み)	
(4) 主催団体	団体名 <u>志屋地区エルモ運営委員会</u>	
4 取組内容	志屋地区では、10 年前から交通安全の呼び掛けや志屋地区の交通安全マスコットキャラクター（しーやん）の看板を各方面に設置し安全運転の呼びかけを行っている。 今後も、地域内の各種地域団体が連携して、看板の増設や維持管理に努める。	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 県道、志屋地区の道路にて朝、夜の交通量が増え、最高速度 40 キロ道路にも関わらず、大きくスピードオーバーをする車が多い為、地域の方々が安心して暮らせる町作りの為に交通安全の呼びかけを目的とする。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） 志屋地区では上記のような交通安全に係る課題を抱えており、本事業を実施することで、運転者や地域住民の安全運転への意識が高まり、事故の発生率を下げる効果が生まれる。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	志屋地区運動会	(20) 事業中 (13) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 <u>8</u> 年 <u>10</u> 月	
(2) 実施場所	志屋小学校	
(3) 参加者数	<u>50</u> 人 (見込み)	
(4) 主催団体	団体名 <u>志屋地区エルモ運営委員会</u>	
4 取組内容	地域内の全住民を対象にした運動会を開催し、地域の方と小学生がチームに分かれて各種競技を実施する。 【競技の内容】 リレー、大玉転がし、玉入れ、風船割 など	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） ・地域住民の健康増進と親睦 ・地域のコミュニケーションを図る ・小学生との交流 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） 志屋地区では、小学生の人数が少ないことから、小学生同士や大人との交流の機会の不足が懸念されている。そうした中、小学生やその家族を始めとした地域内の全住民を対象とした運動会を開催することで、地域と小学生たちとの交流促進の効果が生まれる。	

2 ひろしま LMO 運営助成金を活用する事業

1 事業名	スマホ・パソコン相談ルーム	(20) 事業中 (14) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(4) 地域住民の生涯学習に資する活動	
3 実施期間等	毎週月～金 時間 10 時～15 時 (12 時～13 時休憩)	
(1) 実施期間	令和 <u>8</u> 年 <u>4</u> 月 <u>1</u> 日 ～ 令和 <u>9</u> 年 <u>3</u> 月 <u>31</u> 日	
(2) 実施場所	志屋地区多目的ホーム	
(3) 参加者数	<u>120</u> 人 (見込み)	
(4) 主催団体	団体名 <u>志屋地区エルモ運営委員会</u>	
4 取組内容	地域住民のスマホ、パソコンに関しての不安解消に向けて、基本操作、メールの送受信、インターネット検索などの初歩的な操作を教える。 志屋地区エルモ運営委員会の活動拠点の開設時には、常時、事務局員等が対応するとともに、必要に応じて外部講師にも対応を依頼する。	
5 目的・効果	(1) 目的 (どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 誰もがデジタル化 (スマホ、パソコン) の恩恵を受けられるサポートを目的とする。 志屋地区では、スマホやパソコンの悩みなどを車で 20 分以上のケータイショップに相談に行くことが多々あり志屋地区エルモ運営委員会での実施を行っていく。 (2) 効果 (事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) 今までほかの町のケータイショップに行っていたが、近くに気軽に足を運べることにより些細な悩みでも気軽に相談できるようになるなどの効果が生まれる。 また、LMO 事務所に気軽に立ち寄るためのひとつのきっかけとなり、つながりづくりに寄与することができる。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	イキイキサロン	(20) 事業中 (15) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(6) 地域の高齢者、障害者等への支援に資する活動	
3 実施期間等	(1) 実施期間 令和 <u>8</u> 年 <u>4</u> 月 <u>1</u> 日 ~ 令和 <u>9</u> 年 <u>3</u> 月 <u>31</u> 日 (2) 実施場所 志屋集会所・多目的ホール (3) 参加者数 <u>1回30</u> 人（見込み） (4) 主催団体 団体名 <u>志屋地区エルモ運営委員会</u>	
4 取組内容	定期的（月2回）に高齢者を中心とした交流の場としてイキイキサロンを開催する。また、身体等の事情により付添が必要な参加者については、地域のボランティアが送迎及び付添を行うことで、幅広い地域住民の参加を図る。 【サロンの内容】 いきいき100歳体操、お誕生日会、ゲームやレクリエーション、みんなで昼食	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 1人暮らしや、日中1人で過ごしておられる高齢者の方に参加していただき健康作りやゲーム、レクリエーションで楽しく交流をする。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） 高齢者の健康維持、仲間同士のコミュニケーションの促進につながる。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	空き家空き農地活用	(20) 事業中 (16) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(7) 地域の生活環境の整備又は美化に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 <u>8</u> 年 <u>4</u> 月 ~ 令和 <u>9</u> 年 <u>3</u> 月	
(2) 実施場所	志屋多目的ホール、空き家、空き農地現地	
(3) 参加者数	<u>6</u> 人 (見込み)	
(4) 主催団体	団体名 <u>志屋地区エルモ運営委員会</u>	
4 取組内容	休田と空き家問題を解決するために、各自治会から空き家情報を収集し、許可の下りた空き家を片付ける。また、空き家情報を公開し、地域で共有することで、貸したり借りたりのマッチングができるようにしていく。	
5 目的・効果	(1) 目的 (どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 毎年のように志屋に農業できる場所がないか見学に来られるが、農業するにあたり、住居も必要となる。そのため空き家を紹介したいが、片付けていない家が多く、居住できない理由などから就農していただけない現状がある。志屋地区エルモ運営委員会が中心となって動くことにより、休田と空き家を減らし、地域の活性化を目指す。 (2) 効果 (事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) 活用しやすい空き家が増えることで、住める環境が整えやすくなり、移住のハードルが下がる。結果、地域の農業人口が増える。また移住希望者が定住しやすくなり、新たな担い手の発掘に繋がる。	

2 ひろしま LMO 運営助成金を活用する事業

1 事業名	ふるさと納税事業	(20) 事業中 (17) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(12) 地域の魅力の向上に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 <u>8</u> 年 <u>4</u> 月 ~ 令和 <u>9</u> 年 <u>3</u> 月	
(2) 実施場所	志屋地区多目的ホール	
(3) 参加者数	<u>10</u> 人 (見込み)	
(4) 主催団体	団体名 <u>志屋地区エルモ運営委員会</u>	
4 取組内容	志屋の魅力を PR するためにふるさと納税返礼品について、地元農家、事業者、地域役員、関係者等が一堂に会し、会議を行う。 地域資源を活かした返礼品で、寄付促進と地域の魅力発信を図る。	
5 目的・効果	(1) 目的 (どうして実施するのか。実施する背景は何か。) ジビエなど最近できた事業もあり、そういった地域の企業をより盛り上げて、志屋に活気を与えるために、ふるさと納税事業を通じ、地域産業の復興と持続可能なまちづくりを目指す。 (2) 効果 (事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) 地域産業を返礼品にすることにより、地元の農家や事業者にお金が回り、地域経済が潤う。また、地域の魅力発信・地域住民への LMO 活動の PR に繋がる。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	書道教室	(20) 事業中 (18) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(11) 地域の伝統的な行事又は文化の継承に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 <u>8</u> 年 <u>4</u> 月 ~ 令和 <u>9</u> 年 <u>3</u> 月	
(2) 実施場所	志屋地区多目的ホール	
(3) 参加者数	<u>20</u> 人 (見込み)	
(4) 主催団体	団体名 <u>志屋地区エルモ運営委員会・志屋地区書道教室</u>	
4 取組内容	長年続いてきた書道教室を続けていける場所がなく、やる場所の提供とより気軽に来てもらう環境を提供する。 ・毎週金曜日 16 時～17 時まで ・対象者：全住民対象で、特段申込も不要とする。	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 少子高齢化が続くなか、志屋地区では長年続いてきた書道教室を続けることが困難となっている。それは、続ける人の減少、場所がない等の問題があり、それを解決するために取り組むを行う。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） エルモ活動拠点である多目的ホールでやることにより、書道教室がどんな感じが見てもらいやすくなり、利用者も増えることが期待できる。また、書道教室の利用者もエルモとのつながりが生まれ、長年続いてきた書道という伝統文化を継承することに寄与する。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	郷土史会	(20) 事業中 (19) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(11) 地域の伝統的な行事又は文化の継承に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 <u>8</u> 年 <u>4</u> 月 ~ 令和 <u>9</u> 年 <u>3</u> 月	
(2) 実施場所	志屋地区全域	
(3) 参加者数	<u>11</u> 人 (見込み)	
(4) 主催団体	団体名 <u>志屋地区郷土史会</u>	
4 取組内容	貴重な歴史資源である史跡までの道の整備、及び情報発信、案内図の作成を行う。	
5 目的・効果	(1) 目的 (どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 志屋には多くの歴史的に重要な文化財が多くあり、それらの管理がおろそかになっており、歴史に興味がある人が時々訪ねてくるが、道の整備不足や行き方が不明等の問題があった。 これらの問題を解決し、貴重な歴史資源を適切に保全・活用することで志屋の歴史を後世に継承することを目的とする。 (2) 効果 (事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) 史跡へのアクセス性が向上し、地域住民や来訪者が志屋の歴史に触れる機会が増える。 その結果、地域の歴史を後世に伝える基盤が整い、志屋の魅力発信につながる。	

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	子ども送迎事業	(20) 事業中 (20) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(5) 地域のこども及び子育て世帯への支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 <u>8</u> 年 <u>4</u> 月 ~ 令和 <u>9</u> 年 <u>3</u> 月	
(2) 実施場所	志屋小学校から高南小学校	
(3) 参加者数	<u>5</u> 人 (見込み)	
(4) 主催団体	団体名 <u>志屋小学校 PTA</u>	
4 取組内容	志屋小学校に通う子どもたちを高南小学校へ送迎する支援を行う。	
5 目的・効果	(1) 目的 (どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 令和7年度は教育助成金(公益財団法人広島県教育振興会)を活用し、子ども達が高南小学校へ交流事業を行うことができていたが、令和8年度から助成金が終了し、子ども達の交流事業を行うことに支障が出ている。 現在、志屋小学校の在校生は3名と少なく、令和8年度も5名と、子どもたちが多様な仲間と関わる機会が十分に確保できない状況にある。子どもたちが高南小学校の児童と交流する機会を設けることで、より多くの同年代と関わり、社会性や協働性を育むことを目的とする。 (2) 効果 (事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) 他校の児童との交流を通じて、対人関係の幅が広がり、自己表現力や思いやりが育つとともに、地域間の教育交流が促進される。	

3 自主財源で実施する事業

特になし